

大阪大学 未来共生セミナー（一般公開・無料）

SOGIの多様性と共生の課題

2018年3月2日(金)・3月16日(金) 両日午後5時～7時

会場 大阪大学 豊中キャンパス 全学教育推進機構実験棟1サイエンス・スタジオA

2017年7月、大阪大学は、大学における全構成員のSOGI (Sexual Orientation and Gender Identity: 性的指向と性自認)の多様性と権利を認める基本方針を発表しました。高等教育におけるSOGIの多様性の認識と理解は初等中等教育に比べ大きく遅れているとともに、ジェンダー平等や性差別撤廃に対する取り組みも昨今の「ダイバーシティ」の掛け声のなかで希薄化しつつあります。こうしたなか、セクシュアリティとジェンダーの課題が“マイノリティ”として括られるひとびとのみならず、すべてのひとにとっての問題であることを再認識し、大学キャンパスにおけるダイバーシティに関わる実際的な課題を考えるために、セクシュアリティとジェンダー研究の第一線で活躍するひとたちによる講演と来場者との対話からなる連続セミナーを開催します。

このセミナーを機会に、関西圏・大阪の大学の連携を図り、大学キャンパスと地域の双方のひろがりのなかでSOGIの多様性の認識と共生に向けた取り組みが発展することを願います。

共同主催団体からのメッセージ

大阪府立大学は、2017年4月1日に「SOGI (Sexual Orientation and Gender Identity)の多様性と学生生活に関わるガイドライン」を策定しました。本学は、このガイドラインに従って性的指向や性自認を理由とする差別や偏見のない大学をめざし、意識啓発その他の取り組みを行っています。なお、教職員を含めた本学の全構成員を対象としたガイドラインについても、現在検討中です。
(大阪府立大学学生センター)

3月2日

午後5時-7時

セクシュアリティの病理化と非病理化

Medicalization and De-Medicalization of Sexuality

登壇者

康純(精神科医・大阪医科大学)

土肥いつき(高校教員・大阪府立大学大学院博士後期課程)

ほんまなほ(大阪大学COデザインセンター) ※司会進行

3月16日

午後5時-7時

トイレ・更衣室問題から考える多様性

Exploring Non-Binary Gender through the Bathroom Debate

登壇者

東優子(大阪府立大学)

土肥いつき(高校教員・大阪府立大学大学院博士後期課程)

古怒田望人(大阪大学大学院人間科学研究科博士前期課程)

ほんまなほ(大阪大学COデザインセンター) ※司会進行

主催 大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラム・大阪府立大学学生センター

共催 大阪大学男女協働推進センター、COデザインセンター、大阪大学大学院文学研究科

お問い合わせ imai-k@respect.osaka-u.ac.jp (担当:今井貴代子 未来共生プログラム)